

R7年度 四国中央市指定管理業務 事業評価表

1. 評価対象施設

公の施設の名称	四国中央市土居総合体育館等
施設所管課	地域振興部 まちおこし課
指定管理者名	コナミスポーツ・四国ダイケングループ 代表企業:株式会社コナミスポーツクラブ
指定期間	R4年 4月 1日 ~ R9年 3月 31日
	4 年目

2. 評価表

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
① サ ー ビ ス の 履 行 の 確 認	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	A	A
		事業計画に即し計画的に研修等を実施している。	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切である。	A	A
		外部委託業者に対して協定書等を遵守させている。	A	A
	法令順守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	A	A
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じている。	A	A
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	A	A
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	A	A
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	A	A
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	A	A
	《①の総括》		A	A
	指定管理者の自己評価	モニタリング(定例会)の機会を効率的に活用し、施設の不備等の情報を毎月共有することが出来ました。		
	施設所管課の評価	施設の運営において日常点検および法定点検を計画どおりに実施し、施設を安全に運営することができている。今後もモニタリング会議等を通じ情報共有しながら、利用者の満足度が高い施設運営に努めて欲しい。		

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	A	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	A	A
		事業計画に即し、受託事業を実施している。	A	A

② サ ー ビ ス の 質 の 評 価	事業運営	施設の目的に添った自主事業を実施している。	A	A
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A
	地域住民等との連携	地域や地域住民との連携を深め、協働による事業展開がされている	A	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	A	A
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	A	A
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	A
	苦情対応等	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A
		要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	A	A
	管理目標	設定目標に対する結果は妥当である。	A	A
		設定目標に対する取組は適切である。	A	A
	《②の総括》		A	A
	指定管理者の 自己評価	利用者アンケートのデーターを施設運営に活用するサイクルが出来ている。施設不備・お客様 事案についてはタイムリーに市に報告し、情報共有を行いました。地域への貢献として市主催 の祭りに子どもダンス教室がパフォーマーとして参加致しました。大人のスクール(レズミルズ ピラティス・水泳教室)を開講致しました。		
	施設所管課の 評価	利用者モニタリング結果において、特にスタッフの対応について高評価を得ており、利用者に 寄り添った丁寧な対応が評価できる。プログラム・教室についても、新たな教室を開講するなど 利用者の要望を取り入れながら運営ができています。		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管 評価
③ 安 定 性	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え適切に経理事務を行っている。	A	A
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A
	経費縮減	経費が縮減され、縮減に向けた努力を行っている。	A	A
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A
	《③の総括》		A	A
	指定管理者の 自己評価	今年は昨年同様に光熱費の高騰が課題となりましたが、貴市より光熱費の単価増加分を指定 管理料にて増額を受領し、企業としての役割を果たせる事となりました。		
	施設所管課の 評価	エネルギーコストや物価の上昇に伴い、収支面で難しい状況もあるかと思いますが、自主事業 収入を増加させるなど、企業努力を行っている点を評価します。		
総合評価		①②③を合わせた総合評価	A	A
所見（成果・課題等）		今年度は、会費収入・自主事業売上が微増ではあるものの増加致しました。この傾向を続ける ことで高騰した光熱費の増額分を吸収できるよう取り組みます。施設修繕については市へのタ イムリーな報告により数多くの修繕を実施することが出来ました。		
		アリーナ土居は、地域住民の交流・健康増進拠点として重要な役割を担っている。施設の老朽 化に伴い修繕等の課題はあるが、今後も利用者が安心して利用できる施設運営に努めていた だきたい。		